

教科(科目)	英語（英語コミュニケーションⅠ）	単位数	4単位	学年(コース)	1年次
使用教科書	啓林館『Revised LANDMARK Fit English CommunicationⅠ』				
副教材等	啓林館『Revised Fit WORKBOOK』『Fit サブノート』 三省堂『クラウン チャンクで英単語 Basic 第2版』『チャンクで英単語 Basic ドリルノート1』 いいずな書店『Base Builder Start up! 1, 2, 3』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①地域と連携する活動をととして、地域に愛着を持ち、将来にわたり地域社会に主体的に貢献しようとする姿勢を育成します。 ②防災減災学習や地域理解学習をととして、地域の課題を自分事として捉え、解決しようとする態度を育成します。 ③豊かな心を持ち、思いやりをもって自他を尊重し、国際化に対応したコミュニケーション能力を育成します。
カリキュラム・ポリシー	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～ ①基本的な生活習慣を確立させる生徒指導や人権教育、同和教育の推進をととして、規範意識・社会性の涵養、いじめを許さない態度の育成をするための教育活動を展開します。 ②3年間の系統的で継続的な「白嶺HS J (ホップ・ステップ・ジャンプ)」プランによるキャリア教育や防災減災学習により、学力向上、進路実現を目指すための指導や取り組みを推進します。 ③職業理解、地域理解を深め、地域課題を解決しようとする態度を育成するため、地元の産業界、関係機関等との連携・協働を推進し、地域の復興や活性化に向けた教育活動に取り組みます。

2 学習目標

- 英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語による言語活動を通して、情報や考え、気持ちを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指します。
- 英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識と言語活動とを効果的に関連づけ、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにします。
 - コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることができるようにします。
 - 英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。

3 指導の重点

- ペアワークを利用して、よりよい聞き手の態度や、積極的に英語学習に取り組む態度を育てます。
- 繰り返し学習を行い、必要な基礎知識の習得や語彙力の向上を目指します。
- 誰が何をしたのかを理解しながら文を読み、大意を把握して音読し、口頭で要約します。
- 教科書の表現を使い、アイコンタクトやジェスチャーを用いて自分の考えを積極的に伝えます。
- 副教材やワークシートを活用しながら、学習内容の理解を深めます。

4 評価の観点の趣旨

a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを理解したり、これらを活用して英語で表現したり伝え合ったりしている。	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

5 評価方法

	各観点を下記の項目により「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。		
	a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
評価方法	活動観察 パフォーマンステスト 自己評価 課題提出	活動観察 パフォーマンステスト 自己評価 課題提出	活動観察 パフォーマンステスト 自己評価 課題提出

6 学習計画

月	単元名	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価の観点と評価方法
4	課題テスト			1	ペーパーテスト
	Preparatory Lesson	辞書の引き方 自己紹介	- 英語学習に必要な知識を学ぶ。 - 自己紹介をペアやグループで行う。	4	ワークシート ペアワーク グループワーク
	Lesson 1	Enjoy Your Journey!	「自分のしたいこと」を実現させるために、何をすべきかについて理解する。 - 今後の目標について、他人の発表を理解したり、自分の考えを伝える取り組みを行う。	14	ワークシート ペアワーク グループワーク パフォーマンステスト
5	第1回考查	Preparatory Lesson、Lesson 1		1	ペーパーテスト
	Lesson 2	Curry Travels Around the World	- カレーのルーツや普及の経緯について、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、概要や要点を捉える。 - 自分のカレーの好みについて、基本的な語句や文を用いて自分の気持ちや考えを伝え合うやりとりを行う。	14	ワークシート ペアワーク グループワーク 発表 パフォーマンステスト
	Lesson 3	What Do You Wear to School?	- 世界の制服事情に関し、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして概要や要点を捉える。 - 制服について、自分の気持ちや考えを伝え合うやりとりを行う。 - 制服の利点や問題点などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の意見や主張などを30語以上の英文で書いて伝える。	14	ワークシート ペアワーク グループワーク パフォーマンステスト
7	第2回考查	Lesson 2, Lesson 3		1	ペーパーテスト
	Lesson 4	Eco-Tour on Yakushima	- 屋久島に関する必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、概要や要点を捉える。 - 屋久島エコツアーについて、自分の気持ちや考えを伝え合うやりとりを行う。 - ツアーガイドによるオリエンテーションという設定で、屋久島の名所について、グループで協力して、情報や考えなどをわかりやすく詳しく話して伝える。	14	ワークシート ペアワーク グループワーク パフォーマンステスト 発表
	夏課題考查			1	ペーパーテスト

9	Lesson 5	Communication without Words	- 世界の国々の言葉を用いないコミュニケーションについて、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、概要や要点を捉える。また基本的な語句や文を用いて、そうしたものについての自分の考えなどを話して伝える。 - 異文化のコミュニケーションについて、自分の気持ちや考えを伝え合うやりとりを行う。	18	ワークシート ペアワーク グループワーク 発表 パフォーマンステスト
	第3回考査	Lesson 4, Lesson 5		1	ペーパーテスト
	Lesson 6	Chirori the Therapy Dog	- Chiroriha が日本初のセラピードッグになったいきさつについての説明を読み取る。 - 犬猫の殺処分についての意見を聞き取ったり、感想を述べたり、解決策を書く	18	ワークシート ペアワーク グループワーク パフォーマンステスト
	第4回考査	Lesson 5, Lesson 6		1	ペーパーテスト
	Lesson 7	Cacao Revolution	- アフリカで活躍する田口愛さんへのインタビューを聞き取ったり、内容を読み取る。 - 友人にインタビューを行い、それを元にした紹介文を書く	18	ワークシート ペアワーク グループワーク 発表
	1 冬課題考査			1	ペーパーテスト
	Lesson 8	The Secret Life Of a Gamer	- バーチャル世界で短い人生を生きた男性の生涯について学ぶ。 - ネット友達からの意見を理解したり、そうした友人に関して自分の意見を述べたりする。	15	ワークシート グループワーク 発表
	第5回考査	Lesson 7, Lesson 8		1	ペーパーテスト
	Lesson 9	The Moon	- 西洋と東洋では月に対するイメージが異なること、月に関する謎、月面探査の歴史と今後の展望について学ぶ - 一年間の学習内容の中で、最も印象に残ったものについてプレゼンテーションを行う。	3	ワークシート 発表 パフォーマンステスト
	3				

計 140 時間 (50 分授業)

7 課題・提出物等

- 年間計画に従い、月 1 回の英単語テストを実施する。
- 定期的に音読テストを実施する。
- 教科書の内容に沿いながら、パフォーマンステストを実施する。
- 定期考査時に、授業や家庭学習で使用した副教材を提出する。
- 長期休業中の課題は別途指示する。

8 担当者からの一言

1 年次の必修科目として、英語学習に必要な基礎的な力を身につけます。最初は中学校で既習の内容の復習を中心に授業を進めます。意欲的に取り組んで、少しでも英語で自分自身を表現できるようになってほしいと思います。
(担当：寺嶋、田中)